



旧北落合小校舎の活用法について発表する参加者

マチの将来 中高生語る

南富良野 大学生らと交流会

【南富良野】町内の中高生らが町の将来を考える事業「次世代育成プロジェクト」が南富良野高

で開かれた。地域住民や町外の大学生ら約150

人が参加し、交流を深めながら、南富良野の未来を語った。

南富良野高などが主催し、昨年に続いて2回目で22日に開催した。南富

良野高と連携協定を結んでいる札幌国際大と北海道文教大の学生たちと一緒に南富良野高生が車座になり、志望校を決めた理由や大学生活、卒業後の展望などを聞いた。札幌国際大の斎藤修教授が「観光によるマチづくり」をテーマに講演し、「観光には非日常の体験が重要」と述べた。

午後は、南富良野中学生も参加。旧北落合小の有効活用をテーマにグループに分かれて意見を交わし、地元農産物販売やカフェ、カーリング場、海外客向け宿泊施設などの案が出た。

海外での仕事に興味を持っているという南富良野高1年の木下照さん(15)は「海外で働こうとしている人や、日本への留学生など、普段会うことのない大学生と話すことで、進路への考えを深めるきっかけになった」と話した。

(川上舞)